



## 口腔機能を向上させるケア方法

誤嚥を起こさないためには姿勢も重要になってきます。

### ○介護が必要な人の口腔清掃時の姿勢

不安定さはあるが座った姿勢を保ち  
自分で磨くことが可能な場合

倒れないように安定が保てる場所に  
クッションや枕などを当てます。  
手元が不安定な場合は、  
介助をする人が手を支えて  
安定を促します。



座ること、自分で磨くことが  
不可能な場合

麻痺がある場合は麻痺のある方を下に  
すると誤嚥の可能性があるため麻痺の  
ない方を向いて横向きになります。  
体を横向きにするのが難しい場合は  
顔だけ横向きにし、口腔  
清掃を行います。



座ることは出来ないが  
自分で磨くことが可能な場合

脳梗塞の後遺症などで  
麻痺がある場合は、麻痺  
の出ている方を向いて  
横向きになり、麻痺の  
出ている手で磨きます。



土佐の  
はり  
やまばし



### ○介護が必要な人の口腔清掃時や食事をとる時の姿勢

介助の手を借りずに食事をとるには、最低60度の角度が  
必要です。介助が必要で上体をそこまで起こせない場合  
30度程度のリクライニングが安全であるといわれています。  
しかし、姿勢が30度であっても顎を上にあげるような姿勢  
は危険です。顎を下向きにすることが重要です。

